

平成22年度沖縄県総合防災訓練へ 救難所が参加

社団法人琉球水難救済会〔会長比嘉榮仁〕では、平成22年9月3日北谷町フィシャリーナ地区及びその他の会場において、平成22年度沖縄県総合防災訓練〔主催沖縄県、北谷町〕の開催に伴い、北谷救難所〔所長座喜味盛康〕が海上部門の訓練に参加しました。

訓練は、沖縄本島近海を震源とする強い地震の発生及び津波警報の発令に伴い、第十一管区海上保安本部による津波広報・避難誘導により、巡視艇先導のもと5隻の船舶を出動させ、港内在泊船舶への避難呼びかけ及び沖合いへの避難訓練等を行いました。

一方、アラハビーチ海浜部では、水上オートバイ2隻を出動させ、県警と連携し津波により遭難し救助を求めている人々の搜索救助活動訓練、サンセットビーチでは、サンセットビーチ関係者の協力を得て、サーフボードを活用し、津波により遭難し救助を求めている人々の搜索救助活動訓練を行いました。

防災訓練は、沖縄県、関係機関、地域住民等の参加のもと、総合的に行われており、海上部門における災害救助活動等の対応意識の高揚を図ることが出来、大いに成果のある訓練でした。

今後もこの種訓練には、積極的に参加し、広く救難所等における防災意識の高揚を図っていきます。

〔投稿 社団法人 琉球水難救済会〕

沖縄県総合防災訓練



沖縄県知事



北谷町災害対策本部



防災訓練・参加関係機関及び団体等



避難誘導を行う巡視艇及び避難訓練中の北谷漁協・救難所船舶



避難訓練中の北谷漁協・救難所船舶



海難救助吊上げ訓練・第十一管区海上保安本部



海中不明者捜索訓練・第十一管区本部及び島尻消防本部



搬送される遭難者



防災訓練を参観する関係者